

〔概 況〕

前年度2月以降に発生した新型コロナウイルス感染症のパンデミックによる影響を大きく受けて年度初めの4月から当初計画の事業はコロナ禍の状況を適宜把握しながらの対応となりました。

特に、県内老人クラブ会員をはじめ、関係者待望の「第49回全国老人クラブ大会」は、残念ながら招集参加での開催は中止となりましたが、大会要覧の発行に代えて全国に発信することができました。

これまで老人クラブが得意として長年取り組んできた「集い・参加・交流」を主とした活動のそれらに喜びを感じている会員は、コロナ感染予防のための「三密（密閉、密集、密接）」を避けて、老人クラブ行事を展開するには大きな障壁となり、多くのクラブが活動の自粛や中止を余儀なくされる状況となりました。

このように、コロナ禍が続く中で高齢者を取り巻く環境は大変厳しく、孤立する人が急増しこれは健康にも大きく影響し、心身共にフレイル（虚弱）状態となり、認知症のリスクが高まってきております。

また、外出の機会や人との交流が制限される状況が長引く中で、ますます地域住民同士のつながりが希薄化し、住民主体の助け合いの弱体化も懸念されています。

こうした状況下の中で、長年地域に根付いて仲間を思いやる友愛訪問や集いの場づくりと暮らしの支え合いなどの地域を豊かにする社会活動に取り組む老人クラブの活動は大変重要なものとなっております。

各地域で役員の方たちの強い使命感と責任感の努力によって支えられている実態に甘えることなく、今後も市町村老連や幅広い関係機関団体とのネットワークを活かし知恵を出し合い、行政機関にも現状と課題をしっかりと伝えることで、第一線で活動する会員を支援していかなければならないと考えております。

その取り組みとして、ホームページリニューアルによる双方向の情報収集と提供をはじめ、県内単位クラブにおける地域支え合い活動アンケートでの実態把握を行い、コロナ禍でのフレイル予防、新しい生活様式を取り入れての活動提案などのパンフレットを作成することができました。

終わりに、今後も新しい生活様式を遵守して感染予防をはかり、感染しないよう心掛けながら一日も早く不安なく、かつ安全に活動が再開でき、活動を共にする仲間の方たちの笑顔と元気を発信できる体制の整備に向けて、我慢の一年であったことを振り返り報告に代え総括とします。

事業実施報告

【継続事業Ⅰ】

市町村老人クラブ連合会及び地域高齢者活動の支援・情報周知に関する事業

1) 老人クラブの育成指導と活動支援

①市町村老人クラブ連合会への情報及び資料提供と指導者の派遣斡旋

市町村老連が実施する行事や事業に対して、役職員を派遣して活動運営について助言指導を行うとともに支援を行った。

※派遣状況別掲

②市町村老人クラブ連合会会長・女性委員合同研修会の開催

地区ブロック連絡協議会の開催に組み替えて実施した。

③女性委員会活動の推進

1)男女が共同参画する組織・活動づくりの推進

女性委員会活動の促進を通じて、男女が共同参画する組織・活動づくりを推進するとともに、各連合会における女性組織活性化の活力を担う女性力の向上に努めた。

2)常任委員会の設置と開催

地区	委員名	所属役職	備考
東南村山	亀谷千代子	山形市老人クラブ連合会理事・女性委員会顧問	委員長
置賜	須藤のり子	高畠町老人クラブ連合会理事・女性委員長	副委員長
北村山	木村えよ子	大石田町老人クラブ連合会女性部長	
西村山	橘内正子	西川町老人クラブ連合会副会長・女性部長	
最上	沼澤さち子	舟形町老人クラブ連合会女性委員長	
庄内	齋藤良子	酒田市老人クラブ連合会酒田支部女性部長	

任期：令和3年度県老連女性委員会常任委員開催日まで

1) 第24回女性委員会常任委員会

期日：6月6日（書面による会議）

報告事項

- 1) 常任委員の欠員補充選任について
- 2) 令和元年度県老連女性委員会事業実施報告について

協議事項

- 1) 令和2年度県老連事業推進について
- 2) 第49回全国老人クラブ大会について
 - ・活動交流部会における「いきいきクラブ体操」メンバー募集要綱
 - ・おもてなしメイト結成

3) きららクラブ山形ホームページの活用法について

2) 第25回女性委員会常任委員会（臨時）

期日：8月6日

会場：やまぎん県民ホール「会議室2」

出席者：委員6名中4名

協議事項

1) おもてなしメッセージカード寄贈活動（仮称）について

- ・実施要綱（案）について
- ・作成要領（案）について
- ・制作スケジュール（案）について

2) その他情報交換

④市町村老人クラブ連合会事務局担当者会議の開催

地区ブロック連絡協議会の開催に組み替えて実施した。

⑤地域活動担い手育成「きらら塾」の開催

県内1会場での開催を計画し、実施に向けて調整を行い単独での開催ではなかったが、市町村老連が主体的に開催する指導者育成研修と連携をはかり支援した。

⑥県内地区老人クラブとの連携事業と体制強化

県内6地区（東南村山・西村山・北村山・最上・置賜・庄内）

当番幹事：東南村山（山辺町）／西村山（朝日町）／北村山（村山市）／最上（金山町）／置賜（高畠町）／庄内（鶴岡市）1市町村当たり5,000円の助成交付を行った。

【開催状況】

期日	地区	会場	参加者数
9月29日	最上	金山町／町農村環境改善センター「多目的ホール」	34人
9月30日	北村山	村山市／市民会館2階「大会議室」	15人
10月6日	置賜	高畠町／町総合交流プラザ2階「研修室」	27人
10月8日	西村山	朝日町／町開発センター2階「ホール」	16人
10月13日	東南村山	山辺町／町中央公民館「第1・2研修室」	17人
10月19日	庄内	鶴岡市／市総合保健福祉センター「にこ♡ふる」3階「大会議室」	42人

2) 老人クラブ会員加入促進と活性化

①会員加入増強運動の取り組み強化

1) 県内一斉会員加入促進キャンペーンの実施

「地域に老人クラブの灯を消すな！と復活の呼びかけ」

1. 運動の目標

ア. 単位老人クラブ新規会員数10%増加または1クラブ5人以上加入

イ. 単位老人クラブ70歳未満会員割合の増加

ウ. 解散防止と解散・休会クラブの再結成・再加入

エ. 市町村老人クラブ連合会会員数の増加

2. 運動の期間

ア. 運動期間：2019年度～2021年度（3カ年間）

イ. 強調月間：毎年1月～3月（3ヶ月間）

3. 会員加入増強表彰の実施

表彰区分	申請市町村数（支部含む）	達成クラブ数
新規会員10%増達成クラブ	23	53クラブ
新規会員5人増強達成クラブ	22	46クラブ
70歳未満会員割合5%達成クラブ	13	27クラブ
再結成・再加入、新規結成クラブ	6	9クラブ
市町村老人クラブ連合会会員数の増加	3	3老連

②会員加入増強運動の推進と休会・解散クラブへの相談助言・支援体制

会員加入増強についてはこれを継続し新たに組織拡充3ヵ年計画に取り組んでおり、中間年として解散（休眠・休会）クラブ防止と再建に向けた支援体制を強化を行った。

③きらら山形推進事業の展開

3) 老人保健福祉思想の普及啓発

①第55回山形県老人福祉大会の開催

第49回全国老人クラブ大会が本県を会場に開催されることから、今年度の開催を見送り翌年度開催に向けて体制整備をはかった。

全国老人クラブ大会が中止となったことから、全国大会使用会場の「やまぎん県民ホール」を来年度の会場で調整し、令和3年9月2日開催で日程を決定した。

②全国運動・全国共通目標の推進

1) 「健康・友愛・奉仕」

2) 「全国老人クラブ活動賞」の優良事例公募

「仲間づくり活動・健康づくり活動・ボランティア活動・その他の活動」の4部門について、市町村老連からの推薦を受けて全老連に申請し次のところが受賞した。

区分(部門)	受賞団体
仲間づくり活動	天童市／柏木町柏友会
	小国町／小国町老人クラブ連合会
健康づくり活動	最上町／法田下幸寿会

3) 会員章着用の普及促進

会員の連帯意識を高め、全国の会員をつなぐ仲間のシンボル・しるし「老人クラブ会員章」の普及を通して、活動資金の造成をはかった。

会員章(タック式) 60個

60周年タック式 289個

③「老人の日・老人週間」キャンペーン運動の展開

全老連が提唱する老人クラブ「老人の日・老人週間」推進要綱に基づき、9月15日「老人の日」から21日までの「老人週間」の一週間、「健康」「友愛」「奉仕」の全国三大運動の取り組みを中心として、高齢者の意欲と姿勢を地域社会に示すことを目標に取り組み、9月20日を全国一斉「社会奉仕の日」に設定し県内の活動実施状況を取りまとめ、本会ホームページで紹介した。

4) 広報活動及び資料作成・調査活動

①会報「陽だまり」の発行

発行回数：年2回(6月第30号・11月第31号)

発行部数：各20,000部

規格：A4判16ページ

【第30号】

頁	内容
1	会長挨拶「全国的朋友が山形に集い健康長寿を発信」
2	令和2年度基本方針と事業計画
3	令和2年度収支予算概要
4	第49回全国老人クラブ大会開催準備状況VOL. 3
5	全国老人クラブ大会運営体制を本格始動／開催地実行委員会設置 県議会厚生環境常任委員との意見交換
6	新型コロナウイルス感染症予防と新しい生活様式の実践
7	山形県警察からのお知らせ／交通事故に気を付けましょう
8.9	きらら山形ホームページが新しくなりました！！
10	パソコンやスマートフォンを使ってきららクラブ山形HPを検索してみましょ う。
11	2019年度地域支え合い推進事業報告
12	令和2年度高齢者保養施設のご案内
13	県老連、全老連作成・発行オリジナル商品（学習教材）の紹介
14	おらほの事務局さん／鶴岡市老連 本間千栄さん
15	老人クラブ保険の案内／編集後記
16	ときめきねりんピック2019、第28回山形健康福祉祭「美術展」入賞作 品決定

【第31号】

頁	内容
1	第49回全国老人クラブ大会開催への思い
2	全国老人クラブ大会主催者あいさつ／全老連会長 清家 篤
3	全国老人クラブ大会主催者あいさつ／山形県老連会長 亀谷 千代子
4	全国老人クラブ大会来賓メッセージ／厚生労働大臣 田村 憲久
5	全国老人クラブ大会来賓メッセージ／山形県知事 吉村 美栄子
6	全国老人クラブ大会来賓メッセージ／山形県議会議長 金澤 忠一
7	全国老人クラブ大会来賓メッセージ／山形市長 佐藤 孝弘
8.9	全国老人クラブ大会「おもてなしメッセージカード贈呈活動」
10. 11	全老連会長表彰本県受章者／県知事感謝状受章者／県老連会長表彰・感謝状受 章者／県内一斉会員加入促進キャンペーン表彰報告
12. 13	市町村老連の新規・再加入・再結成クラブの紹介 テラウチプラチナメンバーズクラブ（尾花沢市）、東原どんぐり会（小国 町）、いろはの会（高島町）、大楯老友会（遊佐町）
14	「きららクラブ山形ホームページ」の厳選トピックス
15	おらほの事務局さん／西川町老連 古澤智恵子さんと古沢慶介さん／編集後記
16	県老連令和3年度事業について／「生命保険山形県協会」からご寄贈いただき ました

②ホームページの管理と内容の充実

- 1) 新デザインへのリニューアルとセキュリティ対策の強化
- 2) 市町村老連専用サイトにりよる各種様式掲載と事務効率の向上
- 3) 市町村老連活動紹介
- 4) みんなの広場「地域活動・元気クラブ事例」の投稿
- 5) 県老連からのお知らせと情報提供
- 6) アクセス件数
令和2年5月18日リニューアル開設後から令和3年3月31日まで
アクセス数11,900件、サイト閲覧数85,400件

③県内報道機関との連携と広報活動の実施

県内老人クラブ活動の情報提供

5) 高齢者の余暇活動の開発と支援

①高齢者保養旅館の指定提携と活用促進

【県内施設】

- 1) 山形市／蔵王温泉「ホテル松金屋アネックス」
- 2) 山形市／蔵王温泉「ホテルルーセントタカミヤ」
- 3) 山形市／蔵王温泉「ZAOセンタープラザ」
- 4) 山形市／中桜田温泉「ヒルズサンピア山形」
- 5) 山形市／黒沢温泉「悠湯の里 ゆさ」
- 6) 山形市／黒沢温泉「喜三郎」
- 7) 米沢市／小野川温泉「湯杜匠味庵山川」
- 8) 米沢市／小野川温泉「旭屋旅館」
- 9) 鶴岡市／湯野浜温泉「海辺の宿 都屋」
- 10) 鶴岡市／湯野浜温泉「海辺の宿 福住」
- 11) 鶴岡市／あつみ温泉「かじか通りの宿 瀧の屋」
- 12) 天童市／天童温泉「栄屋ホテル」
- 13) 上山市／かみのやま温泉「果実の山あづま屋・別館ふじや旅館」
- 14) 村山市／碁点温泉「クアハウス碁点」
- 15) 朝日町／朝日山麓家族旅行村「ホテル自然観」
- 16) 大石田町／大石田温泉「あったまりランド深堀・虹の館」
- 17) 大蔵村／肘折温泉「四季の宿 松屋」
- 18) 金山町／神室温泉「シェーネスハイム金山」
- 19) 最上町／瀬見温泉「ゆめみの宿 観松館」
- 20) 遊佐町／鳥海温泉「鳥海自然文化館 遊楽里」

【県外施設(フレンドシップ提携)】

- 21) 福島県福島市／飯坂温泉「清流の宿 花乃湯」
- 22) 福島県下郷町／会津湯野上温泉「こぼうしの湯 洗心亭」
- 23) 宮城県蔵王町／遠刈田温泉「旅館 源兵衛」

6) 高齢者の生活全般に関わる事故防止の効果的な対策

①関係機関が実施する交通安全教育や講習制度の活用をはかった。

- 1) 「高齢者交通安全教室」 高齢者交通事故防止アドバイザー派遣／山形県交通安全対策協議会
- 2) 「交通安全・事故防止」に関する講師派遣／山形県交通安全活動推進センター
- 3) 「交通安全ゆとり号」 運転適性診断／最寄りの警察署交通課または山形県警察本部交通企画課

②生活全般に関わる事故防止の周知

地域のネットワークを活用し、高齢者を狙う悪質業者の被害や詐欺を未然に防ぎ、地域や高齢者の暮らしを守るため、防犯、防災をはじめ各種安全対策の活動と災害緊急時への対応について関係機関団体との連携により推進をはかった。

- 1) 「消費生活等に関する講座」 消費生活サポーター派遣事業／山形県消費生活センター
- 2) 高齢者虐待防止対策として、県高齢者・障がい者虐待防止県民会議に参画するとともに、高齢者虐待防止ちらしを適宜配布し情報の提供を行った。
- 3) 「講演会等出前講座への講師派遣事業」／東北財務事務所総務課
- 4) 「防犯出前講座への講師派遣事業」／県くらし安心課
- 5) 赤十字救急法等講習」 救急法・幼児安全法・水上安全法・雪上安全法・健康生活支援講習の指導者派遣／日本赤十字社山形県支部
- 6) 「特殊詐欺被害防止啓発普及講習」／県警察本部生活安全企画課、県内各警察署担当課

【継続事業Ⅱ】

高齢者が有する知識経験を活かし、高齢者の生きがいや健康づくりを推進するとともに健康の保持増進と介護予防及び地域貢献に関する事業

1) 公式ワナゲ競技の普及拡大

①第14回公式ワナゲ全国交流大会の開催

期日：10月9日

会場：山形市ヒルズサンピア山形「体育館」

新型コロナウイルス感染症拡大状況を踏まえて、6月30日に開催中止を決定し市町村老連をはじめ、大会運営協力者に対して通知した。

②公式ワナゲ普及員養成講習会の実施

期日	講習会名	会場	主催者	参加者数()は普及員資格認定数
7月31日	大江町老連公式ワナゲ認定普及員講習会	大江町中央公民館「町民ホール」	大江町老連	23人(15人)
9月28日	山形市老連公式ワナゲ普及員認定講習会	山形市総合福祉センター「体育館ホール」	山形市老連	22人(20人)
令和3年2月3日	鶴岡市老連公式ワナゲ普及員資格認定講習会	鶴岡市中央公民館「大視聴覚室」	鶴岡市老連	48人(39人)
合計				93人(普及員74人)

③公式ワナゲ用具の斡旋 37件

品名	斡旋注文数
ワナゲセット(バック付き)	16
ワナゲセット	28
キャリーバック	0
輪セット	19
プラスチックナット	119
ワナゲボード	1
ハンドブック	1

公式ワナゲ用具が令和3年4月より価格が改正されることから、それらに伴うチラシを3,000部作成し周知広報した。

④公式ワナゲ用具の貸し出し 1件(公式ワナゲセット2台)

2) 健康寿命をのばすための健康づくりプログラム

各関係機関、団体で実施している研修制度を社会資源として捉え、紹介しながら市町村老連をはじめ単位老人クラブの学習活動の充実をはかった。

①学習・実践活動の支援

- 1) 薬剤師の派遣（薬事衛生指導員派遣事業）／山形県薬剤師会
- 2) 栄養士の派遣（栄養相談・栄養指導）／山形県栄養士会
- 3) 歯科医師・歯科衛生士の派遣（口腔ケア等の学習）／山形県歯科医師会
- 4) レクリエーションインストラクター等の派遣／山形県レクリエーション協会
- 5) 長寿医療医療制度の解説／山形県後期高齢者医療広域連合
- 6) 介護講座・出張出前講座・福祉用具の展示・介護の相談／山形県介護学習センター
- 7) 認知症サポーター養成講座／認知症キャラバンメイトの活用／市町村担当課との連携
- 8) ジェネリック医薬品の理解と説明／県健康福祉企画課薬務・感染対策室

3) 多世代との交流事業の展開と人材活用の支援

- ①豊かな知識や経験を活かした地域づくりの提案
- ②市町村老連及び各単位老人クラブが実施する世代間交流事業の紹介
- ③ふるさと応援シニア登録事業の継承

4) 全国及び県健康福祉祭への協力連携

①第33回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2020）

期日：10月31日～11月3日

場所：岐阜県岐阜市ほか

新型コロナウイルス感染症拡大予防の関連で6月24日に開催中止を決定し、翌年に延期する通知があった。

県社会福祉協議会からの委託を受けて、全国健康福祉祭「美術展」への出展業務にあたった。

「美術展」出展作品

部門	題名	出展者（市町村）
日本画	コスモス	山口喜吉（天童市）
日本画	深山秋景	佐藤秀代（天童市）
洋画	夏の母子	丹野寛子（山形市）
洋画	鷺の平川清流	田中友子（山形市）
彫刻	窓	引地兼二（高島町）
彫刻	かのん	土門浩（酒田市）
工芸	静韻	佐々木隆（酒田市）
工芸	華	平吹葉子（山形市）
書	李白詩	菅野翔花（天童市）
書	李白詩	今野裕苑（河北町）
写真	能	岩田常夫（山形市）
写真	鷹匠	佐藤剛（山形市）

②第30回地域文化伝承館

期日：10月31日～11月3日

場所：岐阜県岐阜市「岐阜メモリアルセンター」

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、開催を1年延期する通知があったので、「地域文化伝承館」も延期することになった。

③第29回山形県健康福祉祭

期日：5月～9月

種目：スポーツ交流部門18種目、文化交流部門3種目（美術展は再掲）

場所：天童市／県総合運動公園／種目別競技

新型コロナウイルス感染症拡大予防をはかるため、全種目中止とした。

④第29回山形県健康福祉祭「美術展」

期日：令和3年2月18日～21日

場所：山形美術館2階「第3展示室」

新型コロナウイルス感染症拡大予防をはかるため、県健康福祉祭が中止となったことから、「美術展開催事業」委託契約の締結をしなかった。

【継続事業Ⅲ】

地域支え合いと地域を豊かにする社会活動に関する事業

1) 高齢者の社会参加と地域における支え合い体制づくり支援

①高齢者による地域支え合い推進事業の推進（国庫補助事業）

1) 地域支え合い活動実践の事業委託と市町村老連モデル指定

委託実施要綱を定めて、5か所募集したが、新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、委託業務内容の執行にあたって不安があり申請が無かったことから、モデル指定事業を見直し、県内単位クラブにおける地域支え合い活動の実態を把握するため、アンケート調査を次のとおり実施した。

○老人クラブにおける「地域支え合い活動」アンケート調査

- ・調査対象：県内単位老人クラブ947クラブ
- ・調査方法：市町村老連を通じて調査票（アンケート用紙）の配布を依頼して、単位老人クラブが回答する。
- ・調査期間：令和2年12月1日～令和3年1月31日
- ・回収方法：調査票を記入後、返信封筒（受取人払い郵便）に入れて直接県老連に郵送する。
- ・回収状況：654クラブ（回収率69%）
- ・集計報告書作成：1,500部

2) 高齢者による地域支え合い連絡会議の開催

期日：令和3年3月3日

場所：県総合社会福祉センター4階「大会議室」

出席者

区分	氏名	所属役職
関係機関団体	川瀬 誠	県長寿社会政策課地域包括ケア推進専門員
	横尾 晃	県社会福祉協議会地域福祉部主査
	奈良崎 正明	県民生委員児童委員協議会会長
	東海林 かおり	県地域包括・在宅支援センター協議会理事
女性委員会	亀谷 千代子	県老人クラブ連合会女性委員会委員長
	須藤 のり子	県老人クラブ連合会女性委員会副委員長
	橋内 正子	県老人クラブ連合会女性委員会常任委員
	木村 えよ子	県老人クラブ連合会女性委員会常任委員
県老連役職員	亀谷千代子(再掲)	県老人クラブ連合会会長
	高橋 潔	県老人クラブ連合会常務理事・事務局長
	深瀬 歩美	県老人クラブ連合会総括主任・活動推進員
	富樫 みゆき	県老人クラブ連合会主事・活動推進員

内容

報告事項

1) 令和2年度高齢者による「地域支え合い推進事業」の経過報告について

協議事項

- 1) 老人クラブにおける「地域支え合い活動」アンケート調査報告と分析について
- 2) 老人クラブの地域支え合い活動のあり方について
- 3) 社会福祉協議会等関係団体実施事業と老人クラブとの連携について
- 4) その他・情報交換

3) 教材の作成

地域支え合い・地域安全啓発

「地域の中で、仲間とのつながり（交流）を見つけてみよう！」リーフレット作成
6,000部印刷

②地域連帯の安全見守り活動の連絡体制強化

- 1) 地域で子どもの安全を守るため、各地で実施されている登下校時などの見守り活動のほか高齢者の閉じこもり防止をも活動内容に取り入れ、地域防犯に対する意識高揚と社会貢献の気運を醸成した。
- 2) 地域安全見守り活動ネットワーク推進事業「地域見守りながら隊」推進要綱により実施した。

③高齢者が安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向けた行動

1) 県知事との意見交換会

期日：令和2年10月22日

会場：県庁5階「502会議室」

出席者

県当局	県老人クラブ連合会
県知事 吉村 美栄子	会長 亀谷 千代子
県健康福祉部長 玉木 康夫	副会長 小林 達夫
県長寿社会政策課長 長谷川 浩	副会長 岸部 滋
事務局同席	副会長 漆山 英隆
課長補佐 加藤 嘉明 (総括・地域包括ケア担当)	副会長 高橋 哲
地域包括ケア推進専門員 川瀬 誠	女性委員会副委員長 須藤 のり子
	女性委員会常任委員 橘内 正子
	女性委員会常任委員 齋藤 良子
	常務理事・事務局長 高橋 潔

内容

(1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響下における老人クラブ活動の現状と課題等について

2) 県長寿社会政策課との懇談会

期日：令和3年2月17日

会場：県総合社会福祉センター4階「大会議室」

出席者

県健康福祉部長寿社会政策課	県老人クラブ連合会
課長 長谷川 浩	会 長 亀谷 千代子
課長補佐 加藤 嘉明 (総括・地域包括ケア担当)	副会長 小林 達夫
	副会長 岸部 滋
地域包括ケア推進専門員 川瀬 誠	副会長 漆山 英隆
	副会長 高橋 哲
	常務理事・事務局長 高橋 潔

内容

(1) コロナ禍における老人クラブの組織と活動のあり方

(2) やまがた長寿安心プランにおける老人クラブの位置づけ

(3) 組織基盤強化に向けた自主財源と行政補助金等支援について

④老人クラブ傷害保険の組織的普及

1) 老人クラブ傷害保険加入の推進

活動中や会員の日常生活の事故に備えた「老人クラブ傷害保険」と他人や物を壊したり、ケガをさせた時の保険「賠償責任保険」の組織的普及と安全対策をはかった。

2) 老人クラブ保険改正の周知及び指導

令和元年10月から加入及び更新手続きが『毎月』から『年2回』に改正され、また保険内容と補償も一部変更されたことから、ホームページをはじめ会報「陽だまり」に掲載し周知した。

2) 関係機関団体との連携による組織活動の推進

①市町村地域包括支援センターとの情報交換

山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会の参与として参画し、総会懇談会に職員を派遣し情報提供を行った。

また、老人クラブにおける「地域支え合い活動」アンケート調査集計報告書を送付提供した。

②災害・緊急時の支援活動

【その他の事業】

1) 全国老人クラブ連合会委託・助成事業の活用と連携実施

①地域支え合い応援事業（みずほ教育福祉財団助成事業）

1) 実施老連：高島町老連

2) 友愛活動実施クラブの指定

多様な通いの場づくり3ヶ所

（糠野目虹の会、きらら高島若手委員会「いろはの会」、一本柳柳寿会）

3) 「友愛活動研修（学習）会」の開催

当初、7月上旬に「地域支え合い研修会」、2月上旬に「実践クラブ報告会」を開催する計画であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、行政及び会場管理者から使用制限等の指導があり、開催を断念しその代替企画として実践クラブの活動記録集「絆～きずな～」を350部作成し老人クラブをはじめ、町内関係機関に配布した。

2) 地域創生高齢者の出番づくり（一億総活躍社会）への参画

3) 全国・東北ブロック関係事業連携と参加派遣

〔全国関係〕

会議研修名	期日	場所	参加派遣者
都道府県・指定都市老連常務理事・事務局長会議	9月10日	東京都全社協会議室	中止
第49回全国老人クラブ大会	11月17日～18日	山形県山形市	中止
令和2年度「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」	11月30日～12月1日	東京都全社協会議室	中止
令和2年度都道府県・指定都市老人クラブ連合会代表者会議	令和3年2月2日	オンラインWeb会議	亀谷会長、高橋事務局長

〔北海道・東北ブロック関係〕

会議研修名	期日	場所	参加派遣者
北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議	4月16日	北海道札幌市「道民活動センター」	書面表決会議
東北ブロック老人クラブリーダー研修会	7月16日～17日	宮城県仙台市秋保温泉「ニュー水戸屋」	中止
北海道・東北ブロック老連事務局長会議	8月3日	北海道札幌市	書面表決会議

4) 関係機関・団体との連携

- ①組織運動と提言活動
- ②県行政当局及び県警察本部との連携
- ③県社会福祉協議会との連携
- ④保健・福祉・医療・介護等関係機関・団体との連携
- ⑤民間企業との活用連携と協力支援

1) 第32回山新おしどり金婚さん顕彰事業への協力支援

顕彰対象者：昭和45年1月1日から同年12月31日まで結婚されたご夫婦。または、令和2年現在で結婚50年を経過しこれまで表彰を受けていないご夫婦。

市町村	件数	市町村	件数	市町村	件数
山形市	154	南陽市	29	大蔵村	1
米沢市	28	山辺町	9	鮭川村	19
鶴岡市	102	中山町	17	戸沢村	13
酒田市	83	河北町	19	高畠町	17
新庄市	36	西川町	10	川西町	22
寒河江市	44	朝日町	17	小国町	4
上山市	25	大江町	16	白鷹町	19
村山市	39	大石田町	16	飯豊町	15
長井市	17	金山町	10	庄内町	43
天童市	49	最上町	14	三川町	5
東根市	38	舟形町	14	遊佐町	25
尾花沢市	17	真室川町	21	合計	1,007

山形新聞掲載日：令和2年8月16日

記念品（顕彰レリーフ）贈呈伝達市町村に対して、県老連会長からのお祝いメッセージを送付した。

2) 山形県北方領土返還促進協議会事業への協力

1. 令和2年度県北方領土返還促進協議会総会

6月26日 書面による表決

2. 第39回北方領土返還要求山形県民大会

11月に米沢市を会場に開催を計画したが、新型コロナウイルス感染予防のために中止した。

3. 県北方領土返還要求キャラバン

県民大会に合わせて置賜地方で予定していたが、大会中止に伴い実施を見送った。

4. 北方領土返還要求署名運動

実施期間：令和3年1月26日～3月10日

老人クラブ署名人数／6,624人

県全体署名人数 合計17,004人

県内署名全体39%

5) 県老連創立60周年記念事業の検討

令和4年度創立60周年を迎えることから、これまで10年を節目に実施した記念事業について情報収集し、正副会長会議と理事会において協議した。

6) 学習教材の斡旋と販売

県老連作成・発行オリジナル商品を会報「陽だまり」に掲載し、斡旋と販売を行った。

7) 第49回全国老人クラブ大会（2020年）山形県開催の運営

①開催地実行委員会の設置と開催

開催地実行委員会名簿（令和2年4月1日）

役職	氏名	区分	所属役職
委員長	亀谷 千代子	主催者（県老連）	山形県老人クラブ連合会会長
副委員長	鈴木 晴夫	主催者（開催地）	山形市老人クラブ連合会会長
〃	岸部 滋	主催者（県老連）	山形県老人クラブ連合会副会長
〃	須藤 のり子	〃	山形県老人クラブ連合会女性委員会副委員長
委員	長谷川 浩	行政	山形県健康福祉部長寿社会政策課長
〃	浅野 優歩	〃	山形市福祉推進部長寿支援課長
〃	石澤 義久	関係機関	山形県社会福祉協議会専務理事
〃	渡部 正美	関係機関	山形市社会福祉協議会常務理事
〃	小山 和彦	宿泊交通係	名鉄観光サービス(株)仙台支店長代理
〃	小林 達夫	主催者（県老連）	山形県老人クラブ連合会副会長
〃	漆山 英隆	主催者（県老連）	山形県老人クラブ連合会副会長
〃	高橋 哲	主催者（県老連）	山形県老人クラブ連合会副会長
〃	高橋 潔	主催者（県老連）	山形県老人クラブ連合会常務理事

【第2回開催】

期日：令和2年5月19日

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の観点から、開催を見合せ現在状況の報告に代える。

報告内容

1. 委員の異動による委嘱について
2. 第49回全国老人クラブ大会開催要綱について
3. 大会運営財源（補助金・助成金）交付状況について
4. 開催県役割担当業務について
5. 新型コロナウイルス感染症による開催実施の検討について

【第3回開催】

期日：令和2年7月22日

会場：県総合社会福祉センター4階「大会議室」

協議事項

1. 開催見合せ（中止）経過報告について
2. 代替企画構想について
3. 今後のスケジュールについて
4. その他

【第4回開催】

次のとおり開催の招集をしていたが、開催日1週間前に本県の新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ「レベル3〔警戒〕」に引き上げられたことから、急きょ開催を見合せ中止とし、資料の発送に代えた。

期日：令和2年12月8日

会場：県総合社会福祉センター4階「大会議室」

協議事項

1. 大会実施状況報告について
2. 大会要覧発行について
3. 大会開催経費収支決算見込みについて
4. 開催地実行委員会解散について
5. その他

大会中止に伴う代替企画事業実施状況

1. 大会要覧の発行（全老連）

発行部数約2,000部（都道府県・指定都市老連に各20部配布）

開催県山形県には400部（市町村老連に5部とクラブ数規模加算、他関係機関に贈呈）

2. おもてなしメッセージカード贈呈活動の実施

- 1) 県老連女性委員会が提唱し、県内市町村老連女性委員を中心に1,000枚を目標に取り組み、目標を上回る1,031枚の協力があった。
- 2) 実施期間：令和2年8月12日～9月30日
- 3) メッセージカードデザイン4種（花笠・さくらんぼ・ラフランス・将棋駒のイラスト）
- 4) 「山形においでください」を山形4地域（村山・置賜・最上・庄内）の方言バージョン

3. 山形県からのおもてなし記念品贈呈の方法

「おもてなしメッセージカード」に加え、山形県の花「べにばな」の種と山形県観光ガイドブック、講演講師の斎藤茂吉記念館のパンフレットをセットにして、全老連が大会要覧を発送する時に合わせて、全老連会長表彰受章者全員と都道府県・指定都市老連に各10部を山形コンベンションビューローのコンgresバックに入れ贈呈を依頼した。

【法人運営及び事務遂行のための事業】

法人の適正かつ適切な運営を図るため、次の事務を遂行した。

(1) 正副会長会議

期日	場所	出席状況	協議事項
5月18日	県総合社会福祉センター 4階「大会議室」	出席5名	<p>(1) 第29回理事会提出議案について</p> <p>①令和元年度事業報告について ②令和元年度収支決算について ③公益目的支出計画実施報告について ④令和2年度県老連会費算定について ⑤令和2年度収支補正予算について ⑥役員欠員補充選任について</p> <p>(2) 令和2年度事業について</p> <p>①令和2年度全国老人クラブ連合会会長表彰推薦候補者選定 ②第49回全国老人クラブ大会開催 ③老人クラブ傷害保険・賠償責任保険の普及 ④老人クラブ会員章着用普及</p> <p>(3) 第29回理事会並びに令和2年度通常総会の開催日程について</p>
8月3日	やまぎん県民ホール 2階「会議室3」	出席5名	<p>(1) 令和2年度上期事業報告について</p> <p>①県老連会長表彰並びに感謝状について ②県内一斉会員加入促進キャンペーンについて ③全老連会長表彰並びに活動賞について ④公益目的支出計画実施報告書の完了について</p> <p>(2) 協議</p> <p>①県老連会長表彰並びに感謝状の賞状伝達について ②第49回全国老人クラブ大会開中止及び代替企画について ③第49回全国老人クラブ大会開催中止に伴う第2次補正予算(案)について ④県老連会費の検討について ⑤第55回山形県老人福祉大会について ⑥創立60周年記念事業について ⑦第30回理事会の開催日程について</p>

令和3年 2月17日	県総合社会福祉 センター 4階「大会議室」	出席5名	(1) 第31回理事会提出議案について ①令和2年度第2次収支補正予算(案)について ②令和3年度事業計画(案)について ③令和3年度収支予算(案)について (3) その他 ①第31回理事会の開催日程について ②県老人クラブ活動基金管理積立運用状況と協力会員依頼について
---------------	-----------------------------	------	---

(2) 理事会

期日	場所	出席状況	協議事項
【第29回】 5月27日	※新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止、議案書面決議とする。	全員同意書提出	[承認] ①令和元年度事業報告について ②令和元年度一般会計並びに特別会計収支決算、貸借対照表・損益計算書(正味財産増減計算書)について ③公益目的支出計画実施報告書について ④令和2年度県老連会費(案)について ⑤令和2年度一般会計並びに特別会計収支補正予算(案)について ⑥役員欠員補充選任について ⑦通常総会の開催について
【第30回】 10月26日	県総合社会福祉 センター 4階「大会議室」	理事10名 監事1名	[報告] ①業務執行理事の職務執行状況報告について ②令和2年度県老連上期事業執行状況について ③第49回全国老人クラブ大会開催中止及び代替企画について [協議] ①第49回全国老人クラブ大会開催中止に伴う第2次補正予算(案)について ②県老連会費改正(案)について ③令和3年度県老連事業計画策定並びに予算の骨子について ④任期満了に伴う役員改選について

【第31回】 令和3年 3月23日	※新型コロナウイルス感染拡大の影響により山形県・山形市に緊急事態宣言発令のため中止、議案書面決議とする。	全員同意書提出	〔承認〕 ①令和2年度一般会計並びに特別会計収支補正予算(案)について ②令和3年度県老連会費積算改正(案)について ③一般社団法人山形県老人クラブ連合会賛助会員規約(案)について ④令和3年度事業計画(案)について ⑤令和3年度一般会計並びに特別会計収支予算(案)について ⑥運営費の一時借入れについて
-------------------------	--	---------	--

(3) 監事会

期日	場所	出席状況	協議事項
5月18日	県総合社会福祉センター 4階「大会議室」	監事 2名 立会人 3名	(1)令和元年度業務執行状況及び会計決算監査

(4) 通常総会

期日	場所	出席状況	協議事項
6月17日	※新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止、議案書面決議とする。	全員同意書提出	〔承認〕 ①令和元年度一般会計並びに特別会計収支決算、貸借対照表及び正味財産減計算書について ②令和2年度県老連会費(案)について ③監事の補充選任について 〔報告〕 ①令和元年度事業報告について ②令和元年度公益目的支出計画実施報告書について ③令和2年度事業計画並びに収支予算書について ④令和2年度収支補正予算書について

(5) 表彰感謝と慶弔関係の実施（別途掲載）

①山形県老人クラブ連合会会長表彰並びに感謝状

1) 表彰審査会

期日：7月16日

場所：県総合社会福祉センター4階「大会議室」

審査委員：長谷川浩（県長寿社会政策課長）、石澤義久（県社会福祉協議会専務理事）、石澤純子（山形市老人クラブ連合会常務理事）、高橋 潔（県老人クラブ連合会常務理事）

協議事項：表彰の決定

表彰区分	推薦件数	決定数
1. 老人クラブ育成指導功労	70件	70件
2. 優良老人クラブ	11件	11件
3. 永年勤続	3件	3件
計	84件	84件

協議事項：感謝状の決定

表彰区分	推薦件数	決定数
1. 提携保養施設	2件	2件
計	2件	2件

賞状伝達方法

該当市町村老連に賞状の発送をもって行い、本会会長の授与伝達依頼を希望された老連に対して会長を派遣して実施した。

(6) 一般社団法人としての体制整備

公益目的支出計画実施報告書の経過

期日	内容
4月9日	書類作成開始
6月22日	書類提出
6月26日	書類審査
7月15日	完了

(7) 老人クラブ活動基金の管理

- ・個人協力会員1口2,000円(12名、17口) 34,000円
 - ・団体協力会員1口5,000円(8団体、8口) 40,000円
- 計 74,000円

(8) 県老連財源対策等検討委員会の設置

①委員の委嘱と開催状況

名称：山形県老人クラブ連合会財源対策等検討委員会

委員名簿

役職	選出区分	氏名	所属役職
委員長	県老連現役員	亀谷 千代子	県老連会長
副委員長	県老連前・元役員	今田 雄一	県老連前副会長・高島町老連前会長
委員	関係機関団体	加藤 嘉明	県長寿社会政策課課長補佐
	〃	中沢 秀夫	県社協事務局長
	市町村老連会長	矢口 實	新庄市老連会長
	〃	鈴木 清	庄内町老連会長
	市町村老連事務局	石澤 純子	山形市老連常務理事・事務局長
	〃	飯澤 成三	飯豊町老連事務局
	県老連前・元役員	後藤 輝夫	県老連前副会長・鶴岡市老連前会長
	〃	工藤 健一	県老連元監事・西川町老連前会長
	県老連現役員	小林 達夫	県老連副会長
	〃	岸部 滋	〃
	〃	漆山 英隆	〃
	〃	高橋 哲	〃
	〃	須藤 のり子	県老連女性委員会副委員長

【第1回開催】

期日：令和2年9月17日

会場：県総合社会福祉センター4階「大会議室」

出席者：委員全員15名

内容

1. 設置規程及び委員長・副委員長の選任
2. 基調説明「老人クラブの現状と課題について」
3. 協議事項
 - 1) 令和3年度県老連会費（市町村老連負担金）について
 - 2) 今後の日程スケジュールについて
 - 3) 自主財源基盤の確立について
 - 4) その他

【第2回開催】

期日：令和3年1月29日

会場：県総合社会福祉センター4階「大会議室」

出席者：委員15名中10名

内容

1. 協議事項

- 1) 県老人クラブ活動基金管理状況について
- 2) 老人クラブ補助金について
- 3) 北海道・東北ブロック老連の活動助成費補助金交付状況及び令和2年度財政・組織状況について
- 4) 賛助会員による自主財源のあり方について
- 5) 老人クラブ創生行動プラン（仮称）について
- 6) その他
 - ・次回開催予定